

② 参加者から出された質問・意見等

分類
1 後日回答することにしたもの
2 その場で回答済みのもの
3 【市政に関するもの】市民からの要望事項として市へ送付するもの
4 【市政に関するもの】議会として政策検討課題テーマとなるもの
5 【議会に関するもの】要望事項として受け止めるもの
6 【議会に関するもの】議会自らの課題として検討するもの

分類2 その場で回答済みのもの

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
1	小田	市道下夏井小田線民家接続道路(市の所有地分)の陥没、市道葡萄峯線(生平橋下流側堤防)の道路の陥没など。	市道であり何ヶ年計画で市民協働事業を活用することが改修への早道だ。また、碎石を指定場所においてくれれば自分たちで補修してもよいとの回答をいただいた。
2	小田	夏井川右岸(生平橋取り付け部)護岸が陥落し危険だ。	8月30日発生 of 台風10号の被災箇所として現在申請中。頭首工は死に体、護岸は吸い出しされ浮いている状況である。堤体本体が被災する可能性もあり生平橋に危害を加える恐れもあることから早期の着手をお願いする。
3	小田	農業用水路の補修について	農業用水路(用排水路)については久慈市改良区で行っている、多面的機能交付金や小災害(13万円以下)などを活用し復旧することが望ましい。
4	小田	コスモス園への取水口が埋塞し池に流入できない。	当日聞いた内容であり、現地未確認である。後日確認。 →(確認後)県の補助で造ったもので、本人や県議には連絡済み。
5	小田	防災公園と国道45号線の接続道路の件について	以前協議された経緯があるが、結論が出ていないので回答を差し控えさせていただきます。
6	小久慈	テーマが面白くない。テーマを設けなくてフリートークにしては。	今回用意したテーマを含め自由な発言を。

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
7	小久慈	議会内で議員の定数と報酬を議論しているようだが、どのような経過で進んでいるのか。	昨年選挙前にも定数・報酬の議論は行ったが、結果として前任期と同数となった。現在の任期の中では、来年のお盆前には次期任期への定数・報酬を決定できるよう、議会の在り方検討会議を設置し、慎重に審議している。
8	小久慈	全国的に政務活動費の使用に関し問題が出ているが、久慈市議会の場合はどのようになっているのか。	以前は、月額五万円であったが、昨年度より月額一万円になった。活動の範囲が広がり、議員個人の資質を向上させるために役立っている。
9	小久慈	秋葉から元の火葬場に抜ける市道の整備に係り、20年前に、地権者から同意書もらっている。当時の市長もOKしたが。	確認してみる。 →(調査後)かなり古い話で事実確認できなかった旨連絡した。
10	小久慈	長内川の堤防に桜を植えたらどうか。市で管理できないか。ソメイヨシノは弱い、植えるなら病気に強い山桜を。公園の桜を切ってもらったが、大きくなると管理は大変である。	植えた人たちが管理できないと町内会等へ負担が発生して大変になる。
11	田高	台風10号の影響で堆積した雨水排水路の土砂を除去したが積み上げられたままで捨て場所がない。	平沢地区に、搬入場所を設定している。
12	田高	台風10号の大雨に関し、滝ダムの放流タイミングは適正に行われたか。	大雨の予報が出た時点で、ダムを空にしたが、流入量が多く貯水量が増えたため放流したようである。
13	田高	柏崎地区の用水路に樹木が被さり、流れの妨げになっている。市に行けば改良区だというし、改良区に行けば金がないと言われる。どうしたらいいのか。	都市計画区域に指定されていることから、徐々に改良されると考えるが、早急には難しい状況である。隣接する民地の方にご協力いただきたい。
14	田高	賀口部品付近の信号機を撤去したようだが。	県警が行った通行量調査等の結果により撤去となったようである。
15	田中	市内保育園の休日保育や時間外保育の現状は。	保育園の保育時間を確認しお知らせする。
16	田中	田沢川の法面が崩落、復旧は、現状危険な状態で、ロープ等の防護柵を。	現地を確認する→済

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
17	田中	自宅わきの青線は側溝の整備など個人で行ってもいいものか。	現地調査後報告する。→市や土地改良区等に相談してから行うよう伝えた。
18	田中	日吉宇部線の草刈りは？	市道全般で草刈り作業を行っている。
19	田中	議員数と職員数を減らしたらどうか。	職員数は人口減少していくが業務量は多くなっている。 議員数については現在あり方検討会議において審議中、来年の夏ごろを目途に決定予定。
20	角柄	会派制の意味合いは	同じ考えの議員で構成してるが拘束などは各会派に一任している。
21	角柄	議員発議の条例件数は	現状は少ないが今後については議会・会派より提案していく方向だ。
22	角柄	議会制度と登庁日数は	通年会期制であり常に議会が開かれている状態である、常任委員会や視察・研修に出席した他に地域行事に参加する等活动は多岐にわたっている。
23	角柄	クマの出没対策	絶滅危惧種に指定されているため、簡単に駆除はできない。下草刈等行い見通しを良くしては。
24	角柄	国道395線のT字路交差点へのカーブミラーの設置	生活環境課へ要望して地元で対応していただきたい。
25	角柄	地域に簡易焼却所のような施設の整備は？	広域連合でやっているの難しい。分別収集を徹底していく。
26	角柄	市職員数及び議員数の適正化を	市職員数は人口減少していくが業務量は多くなっている 議員数については現在あり方検討会議において審議中、来年の夏ごろを目途に決定予定。
27	土風館②	床上浸水はいつまで手続きをすればいいのか。	市の広報に掲載されている。

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
28	土風館②	大工が不足して困っている。見積書も出していただけない。補助対象期間はいつまでか。また、補助は申請が必要か。	補助は申請によるものだ。補助申請手続き等は市広報掲載している。

分類3 【市政に関するもの】市民からの要望事項として市へ送付するもの

1	小田	夏井小学校の存続について	存続のために何をすべきかということを経区住民で話し合うことが肝要である。まずは人口減少への歯止めとして魅力ある地域づくりという視点から眠っている地元の良さを引き出し、地域外の人たちも呼び込む方策を探すべきだ。(例えば、蛍の里・新鮮な農産物、コスモス園、山村留学の復活など)。
2	小田	市道下夏井小田線沿いの水路へ堆砂した土砂撤去は人力では解消できない。洪水時に越水し民家への浸水や浄化槽の排水が不能となる。	久慈市管理の幹線水路であり大雨毎に土砂の埋塞が頻発している。人力による掘削作業になることから工事費も嵩むことが予想される。暫定法による災害申請ができないものか検討。この場合、水路内の苔や草木を除去しなければ過年災扱いで却下される。
3	小田	市道下夏井小田線民家前の直角に道路を交差する横断溝の改修	現地を確認したがほぼ45°交差であった。雨水の通水能力は満足しているが、埋塞の要因として上流域から供給される土石流が起因している。山林の管理の徹底と横断管を矩形にするなどの対策が必要である。予算執行も伴うことから、当面はこの管渠1か所で排水させず2方向に分散させるべきだ。
4	小久慈	岩瀬張宇部間の市道整備を最低でも10年以内に行ってほしい。	両方向からの整備は打ち切り、岩瀬張方向からの測量設計に変更して整備中だが、台風10号の影響もあり、苦慮している。
5	小久慈	農林業の高齢化や担い手不足により、一次産業が衰退している。販売力がある久慈市の農林産物の開発を。	原木・菌床シイタケや雨除け・寒じめほうれん草などがあるが、今後の農地や林地の利用の在り方と後継者の確保を考え、農林業の収入が増加する手法を構築しなければならない。

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
6	小久慈	十文字プロイラーが増築して規模が大きくなり、雇用が増え大変良いことだが、関連するトラックや従業員の車両と建設関係の大型車両も多いことから、上長内日吉町線の交通状況が悪化すると思われるが、通学路にもなっていることから、早急な市道整備を。	大きな雇用が期待できるプロイラーの工場の拡張は大変好ましいことではあるが、指導が狭い部分があったり、歩道の未整備区間が残っている事、また、通学橋が狭いことがあることから、日吉町の市道整備には留意していきたい。
7	小久慈	秋葉から元の火葬場に抜ける市道の整備が10年ほど前から滞っているようだが、幅が狭く曲がりくねっており、大雨のたびに路面が壊れ通行に支障をきたしている。消防車等の緊急車両も通行できないのでは。	議員も関わりながら、用地交渉を行った経緯があるようだが、まとまっていないようだ。台風後の路面の修復は行っているが、抜本的な対策には用地問題があり、当局にも話をしておく。消防自動車(タンク車)は通行できる。
8	小久慈	幸町付近の長内川の河川敷は整備され河川敷公園のようになっているが、上流部や岩瀬張地域には子ども達が遊ぶ場所がない。耕作放棄地を利用するなどした安全に遊べる公園の整備が必要と思うが。	昔は、田んぼなどで遊ぶことが多かったが、農地を公園として整備するには、地目変更等が難しく、現状で早期に公園を整備することは難しいと思われる。
9	小久慈	小久慈の多くの方が望んでいることに、長内橋の県道281号と市道の交差点、元の久慈歯科医院前の市道の渋滞問題解消がある。歩道設置も含め、抜本的な解決が望まれる。	議会の一般質問でも取り上げているように、以前からも問題視されている箇所であるが、補償金等の課題もあり現状のままである。状況は、認識しているので今後も議会を通じ当局へ訴えていく。
10	小久慈	岩瀬張地区の県道と市道(軌道)間の地域の粉塵がひどく、洗濯物が汚れる状況である。市道(碎石を配っている範囲)は散水車が出るようになったが、県道も散水及び泥の掻き取りも行って欲しい。	
11	小久慈	岩瀬張地区の県道と市道は、上流側の側溝が大きく、下流側は小さいことから雨水があふれ、道路面を水が流れており、その中を子どもたちが通学している。また、コンクリートミキサー車やバラセメント運搬車等の大型車両の通行が多いことから、側溝のふたが外れることがある。少なくとも、日曜日はコンクリートミキサー車等を走行させないで欲しい。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
12	小久慈	冬期間、歩道に雪が積もったまま残っていて、子ども達の通学や通行に危険が生じている。日吉町では、除雪機を購入したが歩道の除雪には6～7時間かかるので大変。(地域で除雪した後、市で道路を除雪した雪が歩道を埋めてしまうことも。)	
13	小久慈	台風により浸水し、ぎりぎり床下と言われたが、後で畳も汚損していることが分かり再度被害申請に行ったら、だめだと言われた人がいたが、基準を緩和できないか。	確認してみる。 →内閣府の被害認定調査票に基づいて判断しており、市レベルで基準の緩和は難しい。国に対し要請するしかないのでは。
14	小久慈	町内会地域内に、災害ゴミ置き場を設置したことが住民に周知されないまま、他地域からゴミが搬入されていた。そのような情報は、まず地域住民に知らせてほしい。	
15	小久慈	滝地区では、台風被害により橋を通れる車は2tまでになっているが、冬季に除雪車が入れない可能性が考えられ、対応策を検討してほしい。	
16	小久慈	滝地区の山村広場が、災害ゴミ集積場所になっており車両を駐車できない。山村広場の一部と橋の脇に車を止められるよう処理してほしい。	
17	小久慈	小久慈橋は欄干が低く、子どもたちが安全に通ることができないため迂回しているが、安全に登下校するために軌道(市道)の歩道整備を考えてほしい。	
18	小久慈	小久慈保育園と学童脇の赤線は台風等により度重なる土砂流出が発生している。根本的な対策を。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
19	小久慈	台風10号で、最初避難所は小久慈公民館だったが、次々と避難所が増えたが、防災無線放送が聞こえず避難所増設を知らなかった。最低限、避難所を開設するときは、町内会長や区長には知らせてほしい。そのためにも、防災無線が受信できる設備を町内会長宅等に設置してほしい。	
20	田高	市民体育館前の河川敷テニスコートは、水害のたびに損壊と修復を繰り返している。費用も掛かると思うがどのように考えているか。	議会内でも一般質問でも取り上げられるなど問題提言しているが、現状を早期に解決することは難しいと思う。
21	田高	久慈市にバキュームダンパー(汚泥吸引車)はあるのか。市独自でバキュームダンパーを整備して、水害時等側溝の泥の撤去を行っては。	これまで、議会内でバキュームダンパーの購入に係る提言は出されたことはないが、今後検討していく必要はある。
22	田高	台風10号で新街橋が2カ月ほど通行止めになり、通学路にもなっていることから地域住民には、不自由な期間が長く続いた。新街橋の改修と、続く市道の拡幅整備を考えてほしい。	新街橋が通学路になっていること、長内川両岸地域の通行にも重要な橋になっていることも理解している。都市計画では、広美町海岸線から続く路線と捉えており、多額の予算が必要なことから早期の整備は難しいと思うが、多くの地域住民の要望として議会を通じ当局へ発信していく。
23	田高	長内橋の県道281号と市道の交差点、元の久慈歯科医院の前の市道は、朝夕の通勤時間帯を中心に渋滞が起こることから、拡幅し歩道も設置すべき。	議会の一般質問でも取り上げているように、以前からも問題視されている箇所であるが、補償金等の課題もあり現状のままである。状況は、認識しているので今後も議会を通じ当局へ訴えていく。
24	田高	大雨の際、休耕田でも保水力があり洪水のとき、水をためる力がある。河川の三日月湖のように残ったところにも同じような効果があるので改修の際は検討を加えながら行っては。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
25	田高	要望も提出しているが、アレン教会の沢、小久慈焼の沢、大平の沢等大平地区の雨水排水対策がまだなされない状況で、県道に雨水及び土石が流入する。砂防ダムの整備など早急に対策を。	懇談会冒頭、佐々木班長から説明したように、今年度から排水対策に着手し、幹線水路の測量設計等を行っている。付近には沢も多く、県による砂防ダム工事等の対策が急務と考える。市を通じて県に話をしたい。
26	田高	大規模災害時の避難所開設の際、施設のカギが役所管理だけでは対応しきれなくなることが考えられる。施設近隣の管理者等を選定するなどして、すぐに避難所へ避難できるようにしては。	大規模災害は、昼夜に関わらず発生し道路の寸断等も考えられることから、避難所のカギの管理については、検討していくことが必要だ。
27	田高	台風10号による中心市街地の浸水の主要因は。流木が引っ掛かりにくいように橋げたの間隔を広げてはどうか。	基本的には、上流部の大雨により久慈川の水位が上がったことだと言われているが、上の橋・中の橋等に流木が引っ掛かり、河川の流路が損なわれ堤防を越水したようである。橋げたの間隔に関しては、考えていかなければならないと思う。また、長内川については、同じく上流部の記録的な大雨により、滝ダムの洪水調整機能及び流木の貯留はあったものの、これまで以上の放水を行わなければならず、下流域の水位が上がり、住宅地の内水を長内川へ排水することができなかったためである。
28	田高	新街橋が架かる長内川右岸側の市道は、堤防との間が低くなっているため、長内川の水位が上がると住宅地に河川から流入しやすくなるので対策を。	橋梁と堤防の間隔が狭く市道の改修が難しいが、台風10号では、早期に通行止めとし低い市道力所へ大型土のうを設置して越水を防いだ。
29	田高	雨水対策として、田高地区へのポンプ整備を進めてほしい。	
30	田高	洪水対策として、橋梁や堤防への影響を考えながら、川底を掘り下げること考えては。根本的には、治山治水が機能していない。間伐したままではだめで適切な処理をしなければならない。排水路については、横と縦を適正に整備する必要がある。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
31	田高	今回の台風では、逃げるという情報をいかに伝えるかが大切だと感じた。防災無線で避難指示が出ても、直接濁流等の水が見えないと逃げなかったように思う。河川を注視していたが、反対側から出水し、外に出て避難する状況ではなく、2階に避難した。市道沿いの側溝があふれ、道路が川のように流れ避難が遅れたことから早めの避難指示が必要だ。気象情報や災害データ放送、携帯のエリアメールなどの通信情報も大切である。	
32	田中	草刈り作業において1時間では全部の作業は不可能。中心市街地との不公平感を感じる。	市内の状況を確認し、時間内での作業で終われる、または、時間で区切るなど、研究をするよう提言を行う。
33	田中	地元の雇用の場がなければ子供達も帰ってこれない。賃金格差もあり所得向上も必要。	雇用の場の確保や所得向上、子育て支援など、多方面からの施策は行っているが、議員もより効果がある事例等を参考にし、意見を述べていく。
34	田中	バスの料金設定について	JRの料金表を参考に設定している。今後は地域や利用者から意見を聞き対応する。
35	田中	大川目小中学校では少子化により部活動の減少等の問題が出ている	市内でも、同様の学校が増えている。今後、検討を進めていく。
36	田中	学校の再編等が検討されるなかで、小規模校ならではの良さと地域への理解が深まる。	今後検討される学校再編などで、議論していく。要望は承った。
37	田中	火災発生時の防災無線では、行政区での発生地区を放送してほしい。番地ではどのあたりかすぐに判断できない。	現場が特定しやすいように行政区名や目印での放送ができないか、要望する。
38	田中	行政無線の活用。時報などで子供に帰りを促しては？夕焼け小焼け等の放送を。	行政無線の放送内容等、規則を確認する。

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
39	田中	コミュニティ振興事業を活用したいが、制度の説明だけでなく事務等の代行をお願いしたい。ナニヤドヤラなどの伝統芸能を継承していくために助成をして欲しいし、小学校から地域の伝統を継承する活動を取り入れてほしい、久慈の伝統であるので、秋祭りの中日で大々的に行ってほしい。	事業の概要説明を行い、制度活用の実例等を説明した。また、ナニヤドヤラ等の伝統芸能の継承については今後さらに取り組むべきだとも確認した。
40	角柄	県道153号線の利便性を向上してほしい。大野方面より斎場へ向かう車が迂回せざるを得ない	現状は拡幅は難しいが、重点要望事項として引き続き県に要望していく。
41	角柄	市道角柄線は大型車両の通行が多く、水道工事後の路面復旧にもばらつきがあり、後で段差等になり路面が荒れる。	(現地確認済み)
42	角柄	市道角柄線の排水が不能。以前は沢だったところを数年前に、地主の了解のもと埋め立てられ水の排水ができなくなっている。側溝が整備されればよいが。	(現地確認済み)
43	角柄	防雪柵の延長。除雪しても1時間程度で吹き溜まりとなり車両の通行が不能	状況を確認し、必要箇所を要望していく。
44	角柄	角柄分校を今後も継続して使用させてほしい。	
45	角柄	県道侍浜停車場線で事故が多発しているが、改良できないか	県に対して重要事項として要望をしていく。
46	角柄	スポ少の送迎をスクールバス等利用できないか？	研究してみる。
47	角柄	堆肥センターからの臭気が最近気になる	現状を報告しておく。

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
48	角柄	大野方面から洋野町の防災無線が聞こえてくるが、男女問わず誰が話しても久慈市のより聞きやすい。機器や位置的な問題だけではないようだ。久慈市の防災無線のアナウンスの仕方を改善してほしい。	
49	土風館①	久慈川に中洲ができ、立木が繁茂し、流木等が原因で堤防が越水となった。立木の伐採と中洲除去をしてほしい。	
50	土風館①	区長会で、北海道北斗市を研修した。北斗市では回覧チラシ等の内容をすべて広報紙に掲載しているとのことだった。合理的であり、久慈市でも検討いただきたい。	
51	土風館①	台風10号について、事業者への補助金(200万円等)が確実に補助されるのか、補助対象外もあるのか内容を丁寧に説明してほしい。	
52	土風館①	今度設置された市役所付近の排水ポンプの稼働が遅かった。その要因を検証してほしい。	
53	土風館①	駅前開発について、図書館移設のアンケートが行われなかったのはなぜか。	
54	土風館①	二十八日町は、空き地、空き店舗が多く、コンビニ等の誘致を図り賑わいの町づくりを進めてほしい。	
55	土風館①	昔は、早朝清掃等で河川清掃を大人から子供まで行ったが、少子高齢化により、整備がされなくなった。教訓をもとに積極的に進めてほしい。	
56	土風館①	行政職員は何年かすると異動になるが責任ある対応と答弁をしてほしい。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
57	土風館①	街中再生は安全第一が基本である。平成14年にハザードマップが作成されたが、今度の台風でそれが生かされ、どのような対策が取られたのか。	
58	土風館①	避難道路がない駅前と川崎町を平面交差にしてほしい。	
59	土風館①	中心市街地で水量が一気に増して各道路が川化し水の流れが速く危険な状況であった。	
60	土風館①	罹災証明を受けた床下浸水被害者にも消毒散布剤の配布など手厚い助成をすべきである。	
61	土風館①	台風被害等経過を検証し、市民にも明らかにしてほしい。	
62	土風館①	東日本大震災の教訓が生かされていない。川の中州や立木の除去を県、市にお願いしてきたが全然進まなかった。そういう意味で、この度の災害は人災だ。行政が連携して立木、河床を整備してほしい。	
63	土風館①	堤防の嵩上げについて、津波を想定して進められているが、台風10号のように、山側から増水し越水することもある。上流堤防の嵩上げ整備も進めてほしい。	
64	土風館①	台風情報が防災無線等で市民に的確に伝わっていない。また、他市町村より情報を出すのが遅かった。対策本部、消防団等が危機感を持って、早めに情報を出してほしい。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
65	土風館①	市内のほとんどの橋が低く橋脚の間隔が狭い。早急に改修すべきである。また、川崎町のユニバース付近の堤防嵩上げについても対処してほしい。	
66	土風館①	久慈川の河口の泥、砂利の除去をしてほしい。	
67	土風館①	今回の被害が、橋脚に流木が滞留したのが原因の一つと大学専門調査の報告がされている。行政には大学専門家などの提言が反映される場合が多い。提言について、市民にも周知して、文書等で残し、結果の検証も行ってほしい。	
68	土風館①	区長や町内会長には対策本部や消防から情報を知らせるべきだった。消防団への指示命令がなかったので巡回のみしていたのではないか。	
69	土風館①	表町の避難場所指示が明確でなかった。また、久慈グランドホテルが避難場所だというのが分からなかった。正確な情報伝達をしてほしい。	
70	土風館①	台風10号被害が大きくなった原因についてしっかり検証してほしい。	
71	土風館①	久慈市では災害時の非常食が備蓄されているのか。避難場所だけでなく被災一般家庭への非常食も考えていただきたい。	
72	土風館①	市長、議員は、水害の研修をしているのか。山の保水力が低下して増水が心配される。ゲートボール、テニスコート、河川公園の河床の影響なども検証すべきだ。洪水防止のため徹底的な河川改修をしてほしい。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
73	土風館①	台風により秋祭りが中止となり残念である。山車小屋の建設条件があり、存続が危惧される山車組もある。当局、議会でも真剣に取り組んでほしい。	
74	土風館②	二十八日町に大世帯入居できる市営住宅を建設してほしい。夜間人口を増やす手立てが必要だ。	
75	土風館②	商店は早く事業再開したいために、噂で伝わる補助金等を予定して工事を見切り発車した方もいるのではと思う。多様な被災者相談に応じるよう考えてほしい。	
76	土風館②	自営業者は店を開かなければ収入がない。そうした状況に対しても支援いただきたい。	
77	土風館②	店舗と住宅兼用にも被災者再建支援制度を適用してほしい。	
78	土風館②	長内の方が、河川内の木を切って始末書を書かされたと聞いた。流木が橋脚に引っ掛かり堤防を越水した。河川の危機管理をしっかり行ってほしい。	
79	土風館②	上の橋は、60年前に建設された。橋脚間隔が狭い。今回は、松の流木4本が橋脚に滞留してダム化して「いろは旅館」付近から越水した。橋脚を改善してほしい。	
80	土風館②	山の管理不足が流木につながり、地球温暖化が大雨等大災害をもたらす。これらの対策が必要だ。	
81	土風館②	河川の立木伐採には、川の会と合意形成が必要だ。これまで合意形成できなかった。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
82	新井田	<p>要望1 町内道路の舗装化、もしくは簡易舗装化について</p> <p><内容></p> <p>要望の本音は、町内にある赤線・青線の市道認定(＝舗装化)である。しかし、回転場、及び路幅、あるいは地権者の理解が得られないなど、現状では市道認定の基準をクリアできない状況である。この事態を打開するために市当局も、地権者への働きかけに関与してもらいたい。住宅密集地でもあり、いついかなる時にも救急車・消防車、パトロールカーなどの緊急車両の通行可能なように整備しておく必要がある。また、最終的に地権者の理解が得られない場合には、当面「簡易舗装」にするなどして、道路整備に力を入れてもらいたい。</p>	<p>各テーブルでは、現状では町内の赤線・青線などの市道認定は厳しい状況にあることを確認された。時間がかかっても、道路用地確保のために地権者の理解が得られるよう、市とも協力して現状を打破するしかない。</p> <p>また、赤線の舗装化、簡易舗装化に関しては、実害(雨天時に頻繁に家屋に泥が撥ねるなど)が生じているのであれば市当局に整備を要求すべきである。</p> <p>さらに、現在の規定では、市民協働などの事業実施をする際に、アスファルト舗装は認められない(コンクリートは可)が、作業の効率を考えれば、これを可能にする規定に変更できないか、鋭意検討したい。</p>
83	新井田	<p>要望3 新井田3地割内に消火栓の設置について</p> <p><内容></p> <p>今春、新井田町内で2件の原野火災が発生した。幸い大惨事には至らず、初期段階で消化できましたが、この火災の際に、水の確保、とりわけ消火栓の不足が指摘されたところであり、早急に設置するよう要望する。</p>	<p>要望があった地域への消火栓の設置には、その必要性を認識しており、設置に当たっては場所の選定等についてご協力をお願いしたい、というのが要望書に対する市当局の回答である。10月28日に現地の状況も拝見して、町内会の皆さんと共通の認識を持っており、議会としても早期の設置ができるよう後押ししたい。</p>
84	新井田	<p>要望4 町内の堤防にゾーン30の設置について</p> <p><内容></p> <p>児童・生徒の通学路である久慈川沿いの堤防・市道市民プール線の交通量が増加している。制限速度もなく、信号機もないためにハイスピードで走行する車両が後を絶たず、いつ重大事故が起きてもおかしくない状況です。ついては、交通事故未然防止対策として、当該堤防に「ゾーン30」の表示を行ってほしい。</p>	<p>危険な状態という共通の認識を持ったので、市当局を通じて「ゾーン30」の表示について市を通じて警察署に要望していきたい。</p> <p>地域の皆さんへのアドバイスになるが、市に要望したから市がやってくれるだろうということだけでげたを預けて終わりではなく、喫緊の課題であればこそ、署名を集めるなどして盛岡の公安委員会へも出向いて直接働きかけるアクションも考えてみたらどうか。</p>
85	新井田	<p>(湊小学校の新築問題について)</p> <p>東日本大震災から5年半が経過したが、なかなか実現しそうなないが、どうなっているのか？</p>	<p>(現地に高層化の校舎の建設等、議員の個人的な意見も出たが)選定場所によっては平山・夏井小学校などとの学区の問題も絡んできて、なかなか微妙な問題。この件については、度々議会で質問が出ているが、いずれ12月議会でも再度確認をしたい。</p>

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
86	新井田	<p>要望2 排水路整備・排水ポンプ場の建設について</p> <p><内容></p> <p>当地区は水害の常襲地帯である。先の台風10号の襲来時には、堤防付近を中心に床上・床下浸水が発生、市道新井田線や周辺の赤線などの冠水で通行に障害が出て、市民の日常生活を脅かしました。よって、一日も早く安心・安全な生活を送れるように、早急に排水路の整備、さらには久慈川への強制排水のためのポンプ場建設などの抜本的な浸水対策を講じてほしい。(要望書では平成23年の台風15号の襲来時とあるが、8月30日の台風10号の被害も大きかったために、一部の文面を変更して要約した)</p>	<p>排水路整備について、要望されている区間は今年度設計、来年度から工事着工と当局から聞いている。</p> <p>市の排水ポンプ場は現在川貫(来年度完成)の後、田高ポンプ場の建設、そして新井田地区のポンプ場が予定されていた。しかし、台風10号で大きな水害に見舞われた街中(郵便局付近)へのポンプ場建設が急浮上している状況にある。この優先順位がかなり高いことから、新井田ポンプ場の建設までにはまだ10年以上の歳月がかかると思われる。ポンプ場建設には5~6億の費用が必要、モノによっては3億程度で完成する施設もあるが、台風10号(激甚災)の打撃は市財政を直撃しており、しばらくの辛抱が強いられる状況と思われるが、これに関連する排水路整備については、議会としても早期完成できるよう努力する。</p>
87	新井田	<p>(防災無線の難聴についての意見交換)</p> <p>地域ラジオを活用できないか。</p> <p>エリアメールが活用できるのではないか。</p>	<p>市内いたるところに難聴世帯があり、その数を正確に把握するのは困難。改めて全世帯を対象にした新たな防災無線をという考えは費用面を考へても現実的でない。旧久慈市内にはこれまで個別受信器を設置した世帯はなかったが、今年度から山根地区で初めて個別受信器が設置されることになっている。ただ旧久慈市の場合デジタル対応の受信器が必要で1器で約20万もするという情報もあり、広く普及するのはなかなか難しい。テレビのリモコンで「Dボタン」を押すと、エリア情報が映るという情報(消防防災課)もあり、議会としても早急に課題を整理して、全市的な難聴解消に向けた最も有効な手段を見出していきたい。</p>

分類4 【市政に関するもの】議会として政策検討課題テーマとなるもの

1	小久慈	<p>台風10号で、最初避難所は小久慈公民館だったが、次々と避難所が増えたが、防災無線放送が聞こえず避難所増設を知らなかった。最低限、避難所を開設するときは、町内会長や区長には知らせてほしい。そのためにも、防災無線が受信できる設備を町内会長宅等に設置してほしい。</p>	
---	-----	---	--

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
2	田高	要望も提出しているが、アレン教会の沢、小久慈焼の沢、大平の沢等大平地区の雨水排水対策がまだなされない状況で、県道に雨水及び土石が流入する。砂防ダムの整備など早急に対策を。	懇談会冒頭、佐々木班長から説明したように、今年度から排水対策に着手し、幹線水路の測量設計等を行っている。付近には沢も多く、県による砂防ダム工事等の対策が急務と考える。市を通じて県に話をしたい。
3	田高	大規模災害時の避難所開設の際、施設のカギが役所管理だけでは対応しきれなくなることが考えられる。施設近隣の管理者等を選定するなどして、すぐに避難所へ避難できるようにしては。	大規模災害は、昼夜に関わらず発生し道路の寸断等も考えられることから、避難所のカギの管理については、検討していくことが必要だ。
4	田高	台風10号による中心市街地の浸水の主要因は。流木が引っ掛かりにくいように橋げたの間隔を広げてはどうか。	基本的には、上流部の大雨により久慈川の水位が上がったことだと言われているが、上の橋・中の橋等に流木が引っ掛かり、河川の流路が損なわれ堤防を越水したようである。橋げたの間隔に関しては、考えていかなければならないと思う。また、長内川については、同じく上流部の記録的な大雨により、滝ダムの洪水調整機能及び流木の貯留はあったものの、これまで以上の放水を行わなければならず、下流域の水位が上がり、住宅地の内水を長内川へ排水することができなかったためである。
5	田高	新街橋が架かる長内川右岸側の市道は、堤防との間が低くなっているため、長内川の水位が上がると住宅地に河川から流入しやすくなるので対策を。	橋梁と堤防の間隔が狭く市道の改修が難しいが、台風10号では、早期に通行止めとし低い市道力所へ大型土のうを設置して越水を防いだ。
6	田高	雨水対策として、田高地区へのポンプ整備を進めてほしい。	
7	田高	洪水対策として、橋梁や堤防への影響を考えながら、川底を掘り下げることを考えては。根本的には、治山治水が機能していない。間伐したままではだめで適切な処理をしなければならない。排水路については、横と縦を適正に整備する必要がある。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
8	田高	<p>今回の台風では、逃げるという情報をいかに伝えるかが大切だと感じた。防災無線で避難指示が出ても、直接濁流等の水が見えないと逃げなかったように思う。河川を注視していたが、反対側から出水し、外に出て避難する状況ではなく、2階に避難した。市道沿いの側溝があふれ、道路が川のように流れ避難が遅れたことから早めの避難指示が必要だ。</p> <p>気象情報や災害データ放送、携帯のエリアメールなどの通信情報も大切である。</p>	
9	土風館①	台風被害等経過を検証し、市民にも明らかにしてほしい。	
10	土風館①	東日本大震災の教訓が生かされていない。川の中州や立木の除去を県、市にお願いしてきたが全然進まなかった。そういう意味で、この度の災害は人災だ。行政が連携して立木、河床を整備してほしい。	
11	土風館①	堤防の嵩上げについて、津波を想定して進められているが、台風10号のように、山側から増水し越水することもある。上流堤防の嵩上げ整備も進めてほしい。	
12	土風館①	台風情報が防災無線等で市民に的確に伝わっていない。また、他市町村より情報を出すのが遅かった。対策本部、消防団等が危機感を持って、早めに情報を出してほしい。	
13	土風館①	市内のほとんどの橋が低く橋脚の間隔が狭い。早急に改修すべきである。また、川崎町のユニバース付近の堤防嵩上げについても対処してほしい。	
14	土風館①	久慈川の河口の泥、砂利の除去をしてほしい。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
15	土風館①	今回の被害が、橋脚に流木が滞留したのが原因の一つと大学専門調査の報告がされている。行政には大学専門家などの提言が反映される場合が多い。提言について、市民にも周知して、文書等で残し、結果の検証も行ってほしい。	
16	土風館①	区長や町内会長には対策本部や消防から情報を知らせるべきだった。消防団への指示命令がなかったので巡回のみしていたのではないか。	
17	土風館①	表町の避難場所指示が明確でなかった。また、久慈グランドホテルが避難場所だというのが分からなかった。正確な情報伝達をしてほしい。	
18	土風館①	台風10号被害が大きくなった原因についてしっかり検証してほしい。	
19	土風館①	久慈市では災害時の非常食が備蓄されているのか。避難場所だけでなく被災一般家庭への非常食も考えていただきたい。	
20	土風館①	市長、議員は、水害の研修をしているのか。山の保水力が低下して増水が心配される。ゲートボール、テニスコート、河川公園の河床の影響なども検証すべきだ。洪水防止のため徹底的な河川改修をしてほしい。	
21	土風館②	自営業者は店を開かなければ収入がない。そうした状況に対しても支援いただきたい。	
22	土風館②	店舗と住宅兼用にも被災者再建支援制度を適用してほしい。	

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
23	土風館②	長内の方が、河川内の木を切って始末書を書かされたと聞いた。流木が橋脚に引っ掛かり堤防を越水した。河川の危機管理をしっかり行ってほしい。	
24	土風館②	上の橋は、60年前に建設された。橋脚間隔が狭い。今回は、松の流木4本が橋脚に滞留してダム化して「いろは旅館」付近から越水した。橋脚を改善してほしい。	
25	土風館②	山の管理不足が流木につながり、地球温暖化が大雨等大災害をもたらす。これらの対策が必要だ。	
26	土風館②	河川の立木伐採には、川の会と合意形成が必要だ。これまで合意形成できなかった。	
27	新井田	要望2 排水路整備・排水ポンプ場の建設について <内容> 当地区は水害の常襲地帯である。先の台風10号の襲来時には、堤防付近を中心に床上・床下浸水が発生、市道新井田線や周辺の赤線などの冠水で通行に障害が出て、市民の日常生活を脅かしました。よって、一日も早く安心・安全な生活を送れるように、早急に排水路の整備、さらには久慈川への強制排水のためのポンプ場建設などの抜本的な浸水対策を講じてほしい。(要望書では平成23年の台風15号の襲来時とあるが、8月30日の台風10号の被害も大きかったために、一部の文面を変更して要約した)	排水路整備について、要望されている区間は今年度設計、来年度から工事着工と当局から聞いている。 市の排水ポンプ場は現在川貫(来年度完成)の後、田高ポンプ場の建設、そして新井田地区のポンプ場が予定されていた。しかし、台風10号で大きな水害に見舞われた街中(郵便局付近)へのポンプ場建設が急浮上している状況にある。この優先順位がかなり高いことから、新井田ポンプ場の建設までにはまだ10年以上の歳月がかかると思われる。ポンプ場建設には5~6億の費用が必要、モノによっては3億程度で完成する施設もあるが、台風10号(激甚災)の打撃は市財政を直撃しており、しばらくの辛抱が強いられる状況と思われるが、これに関連する排水路整備については、議会としても早期完成できるよう努力する。

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
28	新井田	(防災無線の難聴についての意見交換) 地域ラジオを活用できないか。 エリアメールが活用できるのではないか。	市内いたるところに難聴世帯があり、その数を正確に把握するのは困難。改めて全世帯を対象にした新たな防災無線をという考えは費用面を考えても現実的でない。旧久慈市内にはこれまで個別受信器を設置した世帯はなかったが、今年度から山根地区で初めて個別受信器が設置されることになっている。ただ旧久慈市の場合デジタル対応の受信器が必要で1器で約20万もするという情報もあり、広く普及するのはなかなか難しい。テレビのリモコンで「Dボタン」を押すと、エリア情報が映るという情報(消防防災課)もあり、議会としても早急に課題を整理して、全市的な難聴解消に向けた最も有効な手段を見出していきたい。

分類5 【議会に関するもの】要望事項として受け止めるもの

1	土風館①	議会だよりの内容について、議員の誰が、どのような質問をしたか議員名がわかるようにしてほしい。	
2	土風館①	台風により秋祭りが中止となり残念である。山車小屋の建設条件があり、存続が危惧される山車組もある。当局、議会でも真剣に取り組んでほしい。	
3	土風館①	市長、議員は、水害の研修をしているのか。山の保水力が低下して増水が心配される。ゲートボール、テニスコート、河川公園の河床の影響なども検証すべきだ。洪水防止のため徹底的な河川改修をしてほしい。	

分類6 【議会に関するもの】議会自らの課題として検討するもの

1	小久慈	人口減少・少子化の中にあり、議員の削減が考えられるが、報酬の削減は考えないのか。	県内や当市と同規模程度の自治体との人口・予算規模等を比較検討している。報酬の削減だけでは、議員の成り手が制限され、若い方々には出来なくなる。
---	-----	--	--

No.	会場	質問・意見等	その場の回答
2	小久慈	議員定数を減らして、削減した分報酬を増やしてもいいのではな いか。	それも一つの方策であり、そのような考え方は大変ありがたい意見であ る。
3	小久慈	人口減少・少子化で議員定数の削減は避けては通れないと思 うが、議員は久慈市の議員であり、全体を見ることができなければ ならないと思うが。もっと稼働率を上げる必要がある。	議員以外の仕事をしている人もいるので、市内を大局的に見れる人材 は必要である。報酬も含め、議員に専念できる環境づくりが必要とされ てくるのではないかと。
4	田中	議員定数が減った場合、過疎地域が取り残されて行かないか。 市政課題、地域問題など市民のつなぎ役、審査役として大事。市 民の代弁者を減らすべきではない。	在り方検討会議において多方面から議論している。
5	田中	議員数と職員数を減らしたらどうか。	職員数は人口減少していくが業務量は多くなっている。 議員数については現在あり方検討会議において審議中、来年の夏ごろ を目途に決定予定。
6	角柄	市職員数及び議員数の適正化を	市職員数は人口減少していくが業務量は多くなっている 議員数については現在あり方検討会議において審議中、来年の夏ごろ を目途に決定予定。